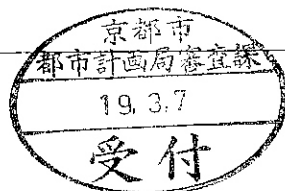


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	19 年 3 月 7 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 香川県高松市藤塚町一丁目11番22号	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 株式会社穴吹工務店代表取締役 穴吹 英 隆 電話 087-835-7111

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	(仮)サーパス西院日照町 新築工事		
特定建築物の所在地	京都市右京区西院日照町112		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社穴吹工務店関西支社一級建築士事務所 山本 忠		
設計者の住所	大阪府中央区西心斎橋1-13-21		
工 事 種 別	☒ 新築 ☐ 増築		
予 定 年 月 日	工事着工予定年月日	18年 12月 21日	
	工事完了予定年月日	19年 12月 15日	
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 7階 地下 1階
敷 地 面 積	4,274.80平方メートル	高 さ	19.726 メートル
建 築 面 積	2,284.21平方メートル	床 面 積	11,204.75平方メートル (平方メートル)
用 途 別 床 面 積	住 宅	9,723.96 m ²	
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概 要) 屋根:硬質ウレタンフォーム保温板2種2号 T30 外壁:現場発泡吹付硬質ウレタンフォーム(厚さ20mm) 床 :現場発泡吹付硬質ウレタンフォーム(厚さ30mm)		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) 普通複層ガラスの使用		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)											
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)											
☒ 緑化	(概 要) 地上階周辺を緑化											
☐ 雨水利用	(概 要)											
☐ オゾン層保護	(概 要)											
☐ 長寿命化	(概 要)											
☐ その他	(概 要)											
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果</td> <td rowspan="5">別添のとおり</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">連 絡 先</td> <td>担 当 部 署</td> </tr> <tr> <td>担 当 者 氏 名</td> </tr> <tr> <td>住 所</td> </tr> <tr> <td>電 話 番 号</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計者の住所及び氏名の公表について</td> <td> ☒ 公表可 ☐ 公表不可 </td> </tr> </table>		特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり	連 絡 先	担 当 部 署	担 当 者 氏 名	住 所	電 話 番 号	設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり										
連 絡 先	担 当 部 署											
	担 当 者 氏 名											
	住 所											
	電 話 番 号											
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可										

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。